

1月末で店舗は閉店 今後は注文販売に

作業服などの富田屋



幅広い業種で働く人に愛されてきた富田屋

国道16号沿いで作業者などを扱う富田屋（福生市熊川、富田栄）の営業を終了し、注文販売のみに。前社長の勝也さんが昨年1月に他界し1周年を迎えた

のを機に、店から数十軒離れた事務所に移転する。富田屋は作業服やアウトドアウェア、イベント用ブルゾン、販促用ギフト商品などを取り扱っている。プロが使うウェアや道具類がそろった店として業者に重宝されてきた。作業着など同様の商品を扱う量販店が増えたことや、得意先は店頭ではなくカタログで商品を選んだ注文販売スタイルが主流なことから、実店舗を持たない営業に変更する。

日曜定休。問い合わせは042(551)2711まで。(山石)



多摩産材利用拡大フェアでのMoku-Moku工房のブース

付加価値高め、工賃アップ 就労日の出舎が新ブランド

ノベルティや知育玩具等の木製品の製造販売を手掛ける就労継続支援B型事業所「就労日の出舎」（日の出町平井、森敏彦施設長）がこのほど、新たなブランド「Moku-Moku工房」を立ち上げた。同時に新設したウェブサイトで製品カタログを公開。利用者が一つひとつ丁寧に作る製品を広く知ってもらう狙いがある。



名札ケース

Moku-Moku工房

同施設の利用者らは日中活動の一環で、木製万年カレンダーや名刺入れ、名札ケース、積み木などを製作している。木材は多摩地域で育成した「多摩産材」を使用した「Moku-Moku用」。



万年カレンダー

u工房は「多摩産材認定制度事業者」に認定されており、多摩産材利用拡大フェア等のイベントに製品を多数出品。丁寧な作りが認められ、現在は東京マラソンの応援グッズ、東京ビッグサイトの名刺入れなどのノベルティを製作している。

そのほか、多摩産材の端材を活用した新作りにも取り組んでおり、飲食店やキャンプ場からの依頼が絶えない。そんな同施設のひとつ月当たりの利用者工賃は、全国平均1万7000円を大幅に上回る3万円ほど。利用者が描いた絵をMoku-Moku工房のキャラクターに採用するなど、やる気創出にも取り組んでいる。

癒やしロボ、先進事業など紹介 多摩中心に140社出展

第2回たまた未来産業フェア（多摩イノベーションエコシステム実行委員会主催）が17、18両日、八王子市の東京たまた未来メッセで行われ、多摩地域を中心とした中小企業140社が出展した。「企業とイノベーション」と題し、ものづくり、GX・DX、くらし、リーディングプロジェクトの4つのテーマで各社の優れた製品やサービスが紹介された。特別企画の「くらしを支えるロボット大集合！」には、口に指を入れると甘噛みする癒やし系動物ロボットや、AI囲



たまた未来産業フェア

会場風景。土曜の18日は親子連れなど一般の来場者が多かった

には、IT関連企業などとの協業で醸造技術の見える化に取り組む石川酒造（福生市）が出展。自社で蓄積した温度や糖度などのデータをもとに見える化システムを構築し、教育ツールとして活用していくという。ほか檜原村の公設コワーキングスペースで稼働するキャンペーントレーラーを拠点にした移動式充電スタンド、眼科の遠隔診療を可能にするスマホアタッチメントなど先進的な製品が紹介されていた。(伊藤)

わが家のアイドル

わが家のアイドル（ペット）を紹介する企画です。皆さまの投稿をお待ちしております。①飼い主の名前（ペンネーム可）②ペットの名前③種類④性別⑤年齢⑥性格⑦おすすめスポット（多摩地区）⑧おすすめ理由を記載のうえ、画像を添付しinfo@nishi-kaze.comまで。



- ①藤塚貴志 ②もも ③マルチーズとチワワのハーフ ④女の子 ⑤8歳 ⑥女王様 お散歩は肩乗り犬 ⑦吉野梅郷（青梅市） ⑧お散歩嫌いのうちの子も、なぜか歩きます（笑）

薬やまと堂の漢方で健康な毎日を
漢方煎薬専門店
薬やまと堂
河辺駅北口 徒歩4分
●営業時間/9:30-17:00 ●定休日/火曜日・水曜日
青梅市河辺町 5-29-29 ☎0428-22-0873

都内で唯一の天然温泉を愉しめるテイクサービスセンター
和を基調とした落ち着いた空間に温泉浴槽や足湯もあり、心も体もリラックスできます。
湯梅の郷
青梅河辺温泉テイクサービスセンター
〒198-0036 東京都青梅市河辺町10-8-1
河辺タウンビルB1階 Tel.0428-20-1526
社会福祉法人 東京武尊会 九十九園 羽村園 湯梅園 御岳園